

学科名	電気通信工学科							
科目名	電気機器							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	3年次前期			
必修・選択の別	選択科目(組込みシステムコース)/必修科目(電気エネルギーコース)/選択科目(情報システムコース)							
担当者	牟田 浩司							
授業の到達目標(シラバスから)	直流発電機と直流電動機の原理を理解し、分巻機と直巻機の特徴が記述できる。(A2) 変圧器の原理(電磁誘導)を理解し、等価回路を用いて特性計算ができる。(AI,A2) 交流機の回転磁界の発生方法が記述できる。(AI) 誘導電動機の原理を理解し、速度特性が記述できる。(AI,A2) 同期発電機・電動機の原理を理解し、発電機の出力特性と電動機の位相特性が記述できる。(AI,A2)							
日程と内容	04/13 電気機器の概説と電磁気の復習 04/20 直流器の構造・原理 04/27 直流発電機の種類、特性と用途 05/11 直流電動機の理論と特徴 05/18 直流電動機の始動方法と速度制御・定格 05/25 変圧器とリアクトル・(演習1) 06/01 変圧器の構造と理論 06/08 変圧器の特性(電圧変動率・インピーダンス電圧) 06/15 変圧器の特性(損失・効率) 06/22 三相誘導電動機の原理と構造,理論 06/27 三相誘導電動機の等価回路と特性・(演習2) 06/29 三相誘導電動機の運転法 07/06 三相誘導機の円線図 07/13 三相同期発電機の原理,構造と等価回路 07/18 三相同期発電機の特性・総合演習 07/27 定期試験							
成績評価基準	定期試験	70%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%	課題	15%		
	演習	5%	計	100%				
授業到達目標の達成度	概ね到達目標は達成できた。丁寧な説明をこころがけたが、試験前の総合演習はやや時間不足で説明を簡素化するに留まった。							
反省点	1時間目の講義ということもあり、遅刻者が多く、その対策を十分にとれなかった。また、三相同期発電機の後半で時間が足りず、説明が駆け足となった。次年度は遅刻対策と説明の時間配分の適正化を図りたい。							
来年度の計画	授業内容に関しては現状の削減予定はないが、後半の部分(同機器)を十分解説できるように、講義内容を精査して授業計画を立てるようにする。また、学生の講義に対する興味をさらに引きあげ、学生が自主的に予習・復習を行いやすいような授業構成とし、演習問題を増やして学生の向上意欲を引き出したい。							
授業評価アンケートに対するコメント	初年度の授業にしては、ほぼ平均点を獲得でき、ほっとしている。自分としてはまだ満足な講義が出来ておらず、講義内容や説明の仕方を見直し、次年度はより良い講義となるように努めたい。							
履修登録者数	34名	定期試験受験者数	33名	合格者数	29名	合格率	88%	